



平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社みらいワークス 上場取引所 東
 コード番号 6563 URL http://mirai-works.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)岡本 祥治
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)芦田 克宣 (TEL)03(5860)1835
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	2,198	34.7	127	39.4	127	39.2	81	36.0
29年9月期第3四半期	1,632	—	91	—	91	—	60	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	71.24	63.95
29年9月期第3四半期	60.26	—

- (注) 1. 平成28年9月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成29年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 平成29年11月2日付で普通株式1株につき50株の株式分割を行っております。平成30年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算出しております。
 3. 平成29年9月期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社株式が当時非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
 4. 当社は、平成29年12月19日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、平成30年9月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から当第3四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	1,147	626	54.6
29年9月期	683	195	28.7

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 626百万円 29年9月期 195百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	—	—	0.00	0.00
30年9月期	—	0.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,000	31.9	153	23.1	153	22.8	98	14.2	84.02

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 第3四半期累計期間の業績予想は行っていません。
 3. 平成30年9月期（予想）の1株当たり当期純利益は公募株式数（170,000株）、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（25,600株）、期中に行使された新株予約権の権利行使による増加分を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し金額を記載しております。

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年9月期3Q	1,215,600株	29年9月期	1,000,000株
30年9月期3Q	—株	29年9月期	—株
30年9月期3Q	1,149,999株	29年9月期3Q	1,000,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）当社は、平成29年11月2日付で普通株式1株につき50株の株式分割を行っております。平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の保護主義的な政策による貿易摩擦の懸念等により先行きは不透明な状況となっております。

この様な景気の緩やかな回復基調、人材不足及び働き方改革を背景に、当社のプロフェッショナル人材向けサービス事業は、多種多様な事業会社を中心に新規受注を拡大して、引き続き事業活動を推進してまいりました。新しいサービスとして、医療・ヘルスケア産業におけるIT導入や新規事業の企画等を目的とした案件を受注し、プロフェッショナル人材を選定し、サービスの提供する医療系プロフェッショナル人材に特化したマッチングサービス「ヘルスケアプロフェッショナルズ.jp」を開始しております。また、主要サービスである「FreeConsultant.jp」の登録人数が7,100名を突破しました(平成30年6月末時点)。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,198,286千円(前年同期比34.7%増)、営業利益127,389千円(前年同期比39.4%増)、経常利益127,723千円(前年同期比39.2%増)、四半期純利益81,925千円(前年同期比36.0%増)となりました。

なお、当社は、プロフェッショナル人材向けサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(注) サービス名は商標又は登録商標です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、1,147,615千円となり、前事業年度末に比べ464,510千円増加しました。これは主に、現金及び預金が349,084千円、売掛金が72,065千円、有形固定資産が13,953千円、敷金が18,150千円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、520,788千円となり、前事業年度末に比べ33,473千円増加しました。これは主に、買掛金が32,822千円、未払金が6,254千円、預り金が9,768千円増加し、未払法人税等が18,437千円、未払消費税等が1,604千円減少したことによります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、626,826千円となり、前事業年度末に比べ431,036千円増加しました。これは増資等により資本金及び資本準備金がそれぞれ174,555千円、利益剰余金が81,925千円増加したことによります。

なお、純資産の内訳は、資本金が194,555千円、資本剰余金が174,555千円、利益剰余金が257,715千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年9月期の業績予想につきましては、2017年12月19日に公表いたしました業績予想の数値から変更はございません。当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,251	747,336
売掛金	249,644	321,709
前払費用	7,982	11,903
繰延税金資産	7,587	3,934
その他	176	10,155
流動資産合計	663,642	1,095,039
固定資産		
有形固定資産		
建物	—	6,822
建物附属設備	640	3,860
工具、器具及び備品	1,716	6,304
減価償却累計額	△1,611	△2,290
有形固定資産合計	744	14,698
無形固定資産		
商標権	313	283
ソフトウェア	1,145	889
ソフトウェア仮勘定	—	2,573
無形固定資産合計	1,459	3,746
投資その他の資産		
出資金	50	50
長期前払費用	9,833	9,319
繰延税金資産	857	93
敷金	6,518	24,668
投資その他の資産合計	17,258	34,131
固定資産合計	19,461	52,575
資産合計	683,104	1,147,615

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	360,480	393,302
未払金	36,773	43,027
未払費用	8,482	13,702
預り金	12,005	21,774
未払法人税等	39,912	21,474
未払消費税等	19,930	18,326
賞与引当金	9,729	8,855
その他	—	324
流動負債合計	487,314	520,788
負債合計	487,314	520,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	194,555
資本剰余金	—	174,555
利益剰余金	175,790	257,715
株主資本合計	195,790	626,826
純資産合計	195,790	626,826
負債純資産合計	683,104	1,147,615

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,632,169	2,198,286
売上原価	1,315,883	1,728,798
売上総利益	316,285	469,487
販売費及び一般管理費	224,872	342,098
営業利益	91,412	127,389
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	1	1
その他	861	337
営業外収益合計	863	340
営業外費用		
支払利息	367	—
支払保証料	172	—
その他	—	5
営業外費用合計	540	5
経常利益	91,735	127,723
税引前四半期純利益	91,735	127,723
法人税、住民税及び事業税	32,746	41,381
法人税等調整額	△1,267	4,417
法人税等合計	31,478	45,798
四半期純利益	60,256	81,925

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年12月19日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成29年12月18日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行170,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ143,888千円増加しております。また、第3四半期累計期間において、新株予約権の権利行使による新株式発行20,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ9,000千円増加しております。また、平成30年1月16日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメント方式による募集）による新株式発行25,600株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ21,667千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期会計期間末において、資本金194,555千円、資本剰余金174,555千円となっております。